



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月10日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL <https://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武中雅人
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	2,815	△3.3	239	△29.3	260	△28.8	171	△27.1
2019年2月期第3四半期	2,913	△1.5	338	△10.2	366	△8.6	235	△15.3

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 1,727百万円(-%) 2019年2月期第3四半期 △853百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	14.17	-
2019年2月期第3四半期	19.44	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	28,355	12,958	45.7
2019年2月期	26,092	11,291	43.3

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 12,958百万円 2019年2月期 11,291百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2020年2月期	-	0.00	-	-	-
2020年2月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,845	△0.5	310	△23.9	332	△24.4	218	△22.4	18.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社、除外 -社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	12,170,000株	2019年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	67,027株	2019年2月期	66,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	12,103,009株	2019年2月期3Q	12,103,078株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続くなか、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。なお、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等により、景気先行きは不透明な状況にあり、消費税率引上げによる個人消費への影響も懸念されるところであります。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,815,859千円(前年同期比3.3%減)、営業利益は239,277千円(前年同期比29.3%減)、経常利益は260,879千円(前年同期比28.8%減)となり、劇場設備の更新に伴う有形固定資産除却損を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は171,516千円(前年同期比27.1%減)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高は1,432,259千円(前年同期比0.2%増)となり、劇場設備の更新に係る費用の増加及び固定資産税等の負担増により、セグメント利益は549,342千円(前年同期比7.4%減)となりました。

食堂・飲食事業については、売上高は540,206千円(前年同期比4.6%減)となったものの、人員の配置見直しによる人件費減少等により、セグメント利益は23,522千円(前年同期比7.0%増)となりました。

売店事業については、売上高は843,392千円(前年同期比8.1%減)となり、お土産店舗に一定の人員を配置したことによる人件費の増加等により、セグメント利益は49,758千円(前年同期比47.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,262,390千円増加し、28,355,386千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ348,068千円増加し、1,767,763千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,914,321千円増加し、26,587,622千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加のほか、固定資産(無形を含む)の取得による増加58,462千円及び減価償却等による減少376,602千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ82,760千円増加し、846,979千円となりました。主な要因は、未払金及びその他(未払賞与金等)の増加、未払法人税等の減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ513,079千円増加し、14,550,038千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価等による繰延税金負債の増加、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,666,549千円増加し、12,958,368千円となりました。主な要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.4%上昇し45.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年10月10日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,324,434	1,665,025
受取手形及び売掛金	21,695	31,206
たな卸資産	35,647	34,353
その他	38,101	37,469
貸倒引当金	△186	△292
流動資産合計	1,419,694	1,767,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,401,431	9,092,893
土地	6,238,098	6,238,098
建設仮勘定	26,719	26,719
その他(純額)	161,914	146,053
有形固定資産合計	15,828,164	15,503,763
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	109	66
施設利用権	9,728	8,911
ソフトウェア	2,700	9,822
無形固定資産合計	2,625,838	2,632,098
投資その他の資産		
投資有価証券	5,671,546	7,916,526
長期前払費用	459,050	447,365
その他	88,702	87,868
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,219,299	8,451,760
固定資産合計	24,673,301	26,587,622
資産合計	26,092,996	28,355,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	165,035	162,283
未払金	92,967	160,819
未払法人税等	42,826	20,542
前受金	403,659	409,749
賞与引当金	21,558	5,455
その他	38,172	88,129
流動負債合計	764,218	846,979
固定負債		
長期未払金	115,770	115,770
長期前受金	12,614,399	12,394,792
繰延税金負債	1,154,737	1,880,615
退職給付に係る負債	65,838	72,605
長期預り保証金	86,213	86,255
固定負債合計	14,036,959	14,550,038
負債合計	14,801,177	15,397,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	4,156,654	4,267,656
自己株式	△296,658	△297,178
株主資本合計	9,481,847	9,592,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,809,971	3,366,039
その他の包括利益累計額合計	1,809,971	3,366,039
純資産合計	11,291,818	12,958,368
負債純資産合計	26,092,996	28,355,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	2,913,198	2,815,859
売上原価	2,156,407	2,155,735
売上総利益	756,790	660,123
販売費及び一般管理費		
人件費	271,714	267,413
賞与引当金繰入額	3,034	2,865
退職給付費用	7,621	4,806
租税公課	22,011	23,217
減価償却費	4,416	3,955
その他	109,410	118,587
販売費及び一般管理費合計	418,208	420,845
営業利益	338,582	239,277
営業外収益		
受取利息	26	28
受取配当金	21,640	16,701
その他	8,827	5,630
営業外収益合計	30,495	22,360
営業外費用		
有形固定資産除却損	2,447	—
その他	185	758
営業外費用合計	2,632	758
経常利益	366,445	260,879
特別損失		
有形固定資産除却損	20,445	12,465
特別損失合計	20,445	12,465
税金等調整前四半期純利益	345,999	248,414
法人税、住民税及び事業税	52,949	39,931
法人税等調整額	57,727	36,966
法人税等合計	110,676	76,897
四半期純利益	235,323	171,516
親会社株主に帰属する四半期純利益	235,323	171,516

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
四半期純利益	235,323	171,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,088,734	1,556,068
その他の包括利益合計	△1,088,734	1,556,068
四半期包括利益	△853,410	1,727,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△853,410	1,727,585

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,428,977	566,079	918,141	2,913,198	-	2,913,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131,806	597	973	133,377	△133,377	-
計	1,560,783	566,677	919,114	3,046,575	△133,377	2,913,198
セグメント利益	593,395	21,978	94,810	710,183	△371,601	338,582

(注) 1 セグメント利益の調整額△371,601千円は、セグメント間取引消去△14,463千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△357,137千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,432,259	540,206	843,392	2,815,859	-	2,815,859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132,884	797	1,020	134,701	△134,701	-
計	1,565,143	541,004	844,413	2,950,561	△134,701	2,815,859
セグメント利益	549,342	23,522	49,758	622,623	△383,345	239,277

(注) 1 セグメント利益の調整額△383,345千円は、セグメント間取引消去△15,252千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△368,093千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。